

令和 3 年度決算に係る

定 期 監 査

資 料

決 算 審 査

令和 4 年 8 月

地域づくり推進部

中山間・地域交通局中山間地域政策課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	7 頁
7	事業別実施状況調べ	8 頁
8	予備費の充用調べ	10 頁
9	現金の取扱状況	10 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	10 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	10 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	10 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	10 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	10 頁
15	備品の処分状況調べ	10 頁
16	貸付金等状況調べ	10 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	10 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定員	7	7	2	2	0	0	9	9	中山間・地域交通局長含む
現員	(0) 8	(0) 8	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 9	(0) 9	
過不足(△)	1	1	△1	△1	0	0	0	0	
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務

4 役付職員の調べ

(令和4年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
中山間・地域交通局長	盛田 聖一	0	4	
課長	齋藤 正樹	3	1	
課長補佐	丸山 幹	0	4	
課長補佐	中尾 淳一	1	4	
課長補佐	尾崎 恵輝	1	4	(通算3年1月)

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
がんばる地域支援事業	17,973				17,973
将来ビジョン	2つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能で魅力あふれる地域を創る				
令和新時代創生戦略	大項目 II 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む 中項目 (3) 支え愛 小項目 ①絆を活かした中山間地域・まちなか振興 11 住み続けられるまちづくりを				
政策項目	I 安心新時代⑥地域包括ケアや買物支援など高齢者の暮らしやすいふるさとづくり V ふるさと新時代①市町村・企業・NPO・地域等と連携し小さな拠点・ジビエ・農泊など地方創生を展開				

1 事業の目的、概要

住民が将来にわたり地域で安心して暮らせるよう、暮らしを守る仕組み（小さな拠点）づくりを進める広域的な地域運営組織等を支援するとともに、地域の課題解決の取組や地域の担い手の確保・育成につながる取組、暮らしを守る仕組みづくりへのステップアップにつながるような地域主体での取組を支援する。

2 事業の内容、実施の状況

(1) 暮らしを守る仕組み（小さな拠点）づくりの促進

将来にわたって安心して暮らせるよう、複数の集落で構成される地域において、日常生活に必要な機能・サービスを維持するとともに、多様な主体と連携した地域住民の自主的・主体的な取組により、暮らしを支えるための仕組み（小さな拠点）づくりを促進する。

○暮らしを守る仕組み（小さな拠点）づくり促進事業費補助金 666千円

区分	補助対象経費	補助金額
取組促進	地域課題解決を実践する広域的な地域運営組織の設置・運営、暮らしを守る仕組み（小さな拠点）づくりに係る計画策定や試行・実施に必要な経費 【事業実績(1件)】 日野町1件 666千円	666千円
担い手育成	活動拠点施設を活用した取組で、暮らしを守る仕組み（小さな拠点）づくりの活動に次世代リーダーとして従事する担い手に係る経費 【事業実績なし】	0千円
合 計		666千円

(2) 地域でがんばる取組を支援

中山間やまちなかにおいて、将来に向けた取組や日常生活サービスの確保等の取組を支援する。

ア みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金

地域課題解決に向けた取組、地域の担い手の確保・育成につながる取組、暮らしを守る仕組みづくりへのステップアップにつながる取組を支援する。

区分	補助対象経費	補助金額
スタートアップ支援	住民の生活支援や課題解決に向けた初期活動への助成(10/10) 【事業実績(4件)】 鳥取市1件 100千円、 米子市1件 100千円 日野町2件 200千円	400千円
将来に向けた取組支援	住民主体の地域づくりへのステップアップにつながる取組への助成(ハード1/3、ソフト1/2) 【事業実績(4件)】 米子市1件 80千円、 大山町3件 811千円	891千円
地域遊休施設等活用支援	遊休施設を活用しソフト・ハードの両面から地域活性化を図る取組への助成(1/2) 【事業実績(1件)】 鳥取市1件 3,000千円	3,000千円

安全・安心活動支援	災害・鳥獣害の被害を防ぐ事前の取組への助成（1/3） 【事業実績（2件）】 岩美町2件 647千円	647千円
継業支援	地域のなりわいを引き継ぐ人材受入への助成（市町負担の1/2） 【事業実績なし】	0千円
合 計		4,938千円

イ 若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金 0千円

小規模高齢化集落等の将来を担う新たな人材となる移住者を確保するとともに、地域が一体となって取り組む集落再生、地域活性化に向けた取組を支援する。

助成内容	補助金額
小規模高齢化集落等（※）が一体となって取り組む、移住者の受入れや地域活性化の取組を最大3年間支援（市町負担額の2/3、移住者生活支援、住宅取得等支援、地域活性化活動支援等） ※小規模高齢化集落等 高齢化率が50%以上かつ世帯数が20戸未満の集落（小規模高齢化集落）、高齢化率が40%以上かつ世帯数が30戸未満の集落（小規模高齢化集落に準じる集落）をいう。ただし、高齢化率が40%未満であっても、世帯数が極端に少ない等で将来的に集落の維持が危ぶまれると市町が認める集落を含む。 【事業実績なし】	0千円

ウ 中山間地域買物支援事業費補助金 12,369千円

店舗等が不足している中山間地域において、移動販売、空き店舗等を活用した小売りなど、生活に必要な食料・日用品を供給する取組や移動販売時に行う高齢者等の見守り活動に対し助成する。

事業名	助成内容	補助金額
中山間地域買物支援事業		
移動販売車等導入支援	移動販売車の導入経費を支援（1/2）（更新の場合1/3） 【事業実績（1件）】 三朝町1件 1,837千円	1,837千円
移動販売車運営費助成	移動販売車の運営費（燃料代、車検費等）を支援（1/2） 【事業実績（2件）】 鳥取市1件 134千円、湯梨浜町1件 79千円	213千円
買い物福祉サービス支援事業	移動販売事業者へ高齢者等の見守りを委託・補助する市町村に対して支援（1/2） 【事業実績（6件）】 鳥取市3件 3,574千円、智頭町1件 130千円、日野町1件 2,915千円、江府町1件 3,700千円	10,319千円
合 計		12,369千円

エ まちなか暮らし総合支援事業費補助金 0千円

各市のまちなかにおいて、まちなか過疎対策や高齢者等の地域住民が安心して暮らせるための地域コミュニティの活性化等の取組に対し助成する。

事業名	助成内容	補助金額
まちなか暮らし総合支援事業		
スタートアップ	計画策定、講師招聘、事例調査、実証実験などの取組を支援（10/10）※対象：高齢化率が概ね30%以上の地域又は自治会 【事業実績なし】	0千円
まちなか居住促進	空き家等を活用し、新たな担い手として期待される若い世代のまちなか定住を促進（空き家の改修等）（1/2） 【事業実績なし】	0千円
まちなかコミュニティ活性化	コミュニティビジネスの起業や、地域で策定された計画等に基づくコミュニティ活性化の取組を支援（ソフト1/2、ハード1/3） 【事業実績なし】	0千円

買い物弱者対策	店舗が不足する地域で、空き店舗を活用した小売りや移動販売等、食料・日用品を供給する取組を支援 (ア) 仕組みづくりの支援 (計画策定) (1/2) (イ) 店舗の購入・改装費、移動販売車の購入費等の支援1/2(更新の場合1/3) (ウ) 移動販売車運営費助成 (1/2) 【事業実績なし】	0千円
まちなか遊休施設活用	地域における遊休施設(空き店舗等)を活用した、地域住民のまちなかコミュニティの活性化に取組を支援(1/2) 【事業実績なし】	0千円
合 計		0千円

3 事業成果（改善状況）・課題等

(1) 事業成果

- ・小さな拠点の形成に係る取組を支援し、県内では令和3年度に新たに1拠点が形成され、計39拠点が形成された。(目標：令和6年度末までに45拠点を形成)
- ・移動販売車が新たに導入(三朝町：1台)されるなど、買い物弱者対策が進んでいる。
- ・地域資源の有効活用を通じ地域の活性化を図るとともに、地域の支え合いによる安心して暮らせるための地域づくりを進めた。

(2) 課題

- ・中山間地域の生活の安全・安心の確保を図るため、関係市町等と連携を図り、持続可能な「小さな拠点」づくりや買い物支援を更に進めていくことが必要である。
- ・高齢化、人口減少が進む中山間地域において、安心して暮らせる地域づくりを進めるため、引き続き市町と連携しながら新たな取組の掘り起しや取組の拡大などを図っていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳																							
		国庫支出金	起債	その他	一般財源																				
空き家対策支援事業	27,119	0	0	0	27,119																				
将来ビジョン	—																								
令和新时代創生戦略	2. 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (3) 支え愛—①絆を活かした中山間地域・まちなか振興																								
政策項目	—																								
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>空き家の老朽化や不適切な管理等による環境悪化等の問題が顕在化していることから、利活用を含めた早期対策を講じるため、空き家の実態調査及び除却等に取り組む市町村を支援するとともに、老朽危険空き家等の所有者等に対し、その除却に係る費用の一部を補助する。</p> <p>併せて、空き家の増加抑制を目的に、空き家問題に取り組む地域団体等と連携し、空き家の発生予防の取組を実施する。</p>																									
<p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>○空き家対策支援事業補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>助成内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き家等実態調査支援事業</td> <td>市町村が実施する地域の空き家等の実態調査への支援 (1/2) 【事業実績 (1件)】 (若桜町：1,000千円) ・若桜町内の空き家の件数やその分布状況の把握、不良度判定の実施及び空き家データベースを作成する。</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>老朽危険空き家等除却支援事業</td> <td>法令に基づく指導等を受けた老朽危険空き家を除却するための経費を支援(1/5) 【事業実績 (82件)】 鳥取市9件 1,288千円、米子市10件 3,012.25千円、 倉吉市22件 9,048千円、境港市6件 1,331千円、 八頭町4件 1,124.75千円、三朝町6件 898千円、 湯梨浜町12件 5,601千円、琴浦町8件 1,009千円、 北栄町4件 1,921千円、日南町1件 499千円</td> <td>25,732千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>26,732千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○空き家化抑制推進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>委託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者世帯等が居住する居宅が将来空き家とならないよう、所有者自身や家族に対して今後の処置を事前に確認し、意向の明確化や空き家バンク等への事前登録等につなげる実験的取り組みを地域のまちづくり団体に委託して実施。【特定非営利活動法人こうふのたより】</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>空き家所有者等への空き家適正管理や発生抑制の普及啓発を目的とした、チラシ（デザイン、2種類）を委託により作成。</td> <td>137千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>387千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	助成内容	補助金額	空き家等実態調査支援事業	市町村が実施する地域の空き家等の実態調査への支援 (1/2) 【事業実績 (1件)】 (若桜町：1,000千円) ・若桜町内の空き家の件数やその分布状況の把握、不良度判定の実施及び空き家データベースを作成する。	1,000千円	老朽危険空き家等除却支援事業	法令に基づく指導等を受けた老朽危険空き家を除却するための経費を支援(1/5) 【事業実績 (82件)】 鳥取市9件 1,288千円、米子市10件 3,012.25千円、 倉吉市22件 9,048千円、境港市6件 1,331千円、 八頭町4件 1,124.75千円、三朝町6件 898千円、 湯梨浜町12件 5,601千円、琴浦町8件 1,009千円、 北栄町4件 1,921千円、日南町1件 499千円	25,732千円	合 計		26,732千円	事業内容	委託金額	高齢者世帯等が居住する居宅が将来空き家とならないよう、所有者自身や家族に対して今後の処置を事前に確認し、意向の明確化や空き家バンク等への事前登録等につなげる実験的取り組みを地域のまちづくり団体に委託して実施。【特定非営利活動法人こうふのたより】	250千円	空き家所有者等への空き家適正管理や発生抑制の普及啓発を目的とした、チラシ（デザイン、2種類）を委託により作成。	137千円	合 計	387千円
事業名	助成内容	補助金額																							
空き家等実態調査支援事業	市町村が実施する地域の空き家等の実態調査への支援 (1/2) 【事業実績 (1件)】 (若桜町：1,000千円) ・若桜町内の空き家の件数やその分布状況の把握、不良度判定の実施及び空き家データベースを作成する。	1,000千円																							
老朽危険空き家等除却支援事業	法令に基づく指導等を受けた老朽危険空き家を除却するための経費を支援(1/5) 【事業実績 (82件)】 鳥取市9件 1,288千円、米子市10件 3,012.25千円、 倉吉市22件 9,048千円、境港市6件 1,331千円、 八頭町4件 1,124.75千円、三朝町6件 898千円、 湯梨浜町12件 5,601千円、琴浦町8件 1,009千円、 北栄町4件 1,921千円、日南町1件 499千円	25,732千円																							
合 計		26,732千円																							
事業内容	委託金額																								
高齢者世帯等が居住する居宅が将来空き家とならないよう、所有者自身や家族に対して今後の処置を事前に確認し、意向の明確化や空き家バンク等への事前登録等につなげる実験的取り組みを地域のまちづくり団体に委託して実施。【特定非営利活動法人こうふのたより】	250千円																								
空き家所有者等への空き家適正管理や発生抑制の普及啓発を目的とした、チラシ（デザイン、2種類）を委託により作成。	137千円																								
合 計	387千円																								
<p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家等活用計画支援事業について、跡地を公共に資する目的で活用する場合の空き家等の除却に要する経費も支援の対象とした。（老朽危険空き家以外の除却への支援） ・県の補助金を活用して、老朽危険空き家の除却支援を実施する市町村数並びに除却件数は10市町82件で、前年と比較して26件の増加となり、一層の空き家対策の推進が図られた。 ・今後更に増加する空き家について、除却等による危険性の排除だけでなく、出来る限り空き家を発生させないよう事前に予防する取組や、空き家となっても適正管理や利活用を促進することにより老朽化を抑制する取組を講じていく必要がある。 																									

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳											
		国庫支出金	起債	その他	一般財源								
空き家利活用推進総合支援事業	12,757	5,737	0	670	6,350								
将来ビジョン	2つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能で魅力あふれる地域を創る (3) 住民が安全・安心に暮らし続けられる中山間地域が形成 (4) 魅力があふれ人が集い、にぎわいのある中心市街地が形成												
令和新時代創生戦略	3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ (1) 移住・定住－①「移り住みたい」・「住み続けたい」・「帰りたい」鳥取県 3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ (3) まちづくり－①暮らしやすく元気になるまちづくり												
政策項目	Vふるさと新時代②空き家利活用モデル事業や米子港エリア整備など街なか・駅前活性化												
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>空き家の利活用を進めるため、空き家の利活用に取り組む専門家団体の活動支援、空き家の利活用に必要な改修工事等への助成、空き家活用に取り組む地域のまちづくり団体等への支援、貴重な地域資源である古民家空き家の活用モデルの研究、中古住宅に対する不安解消や魅力促進に資する取組支援等、総合的な施策を講じる。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>①空き家利活用団体支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宅地建物取引業協会、建築士会、司法書士会、土地家屋調査士会で構成する「とっとり空き家利活用推進協議会」に対し活動経費の一部を支援（補助率2/3） 【取組実績】 ・空き家・空き土地・困りごと無料相談会の開催（東中西各2回、来場者 計115組） ・空き家利活用シンポジウムの開催（鳥取市、琴浦町） ・相談員、専門家の派遣活動（鳥取市、境港市、岩美町）</td> <td>2,436千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>②空き家利活用流通促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般に流通しない空き家の利活用を行うための改修に係る経費を支援（補助率1/3） 【事業実績（21件）】 米子市7件 1,286千円、倉吉市3件 644千円、境港市6件 3,203千円、 若桜町1件 600千円、智頭町1件 1,000千円、北栄町3件 1,800千円</td> <td>8,533千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>③古民家空き家利活用モデル事業</p> <p>古民家空き家の利活用に向けた構造安全性の確認・検討、建築基準法への適合が困難なものに対する代替措置の検討等を歴史的建造物の保全に係る専門家である歴史的文化遺産活用推進員に委託して実施。（1,788千円）【モデル空き家 日南町阿毘縁 木下家住宅】</p> <p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家利活用に資するアイデアコンペ等の開催や、空き家の売買時等の既存住宅建物状況調査（インスペクション）に関する支援の創設を行った。 ・県の補助金を活用して、空き家利活用流通促進を実施する市町数並びに活用件数は6市町21件で、前年と比較して5件の増加となり、一層の空き家利活用の推進が図られた。 ・空き家利活用に関する機運の醸成を図る上では地域団体や市町村の関与が不可欠であり、引き続き地域団体や市町村による取組への支援、連携の強化を行う必要がある。 ・住宅市場においては新築指向が強く、空き家の市場流通は一般的でないことから、さらなるマッチング体制の強化、並びに空き家利活用の魅力訴求に繋がる取組を行う必要がある。 						助成内容	補助金額	宅地建物取引業協会、建築士会、司法書士会、土地家屋調査士会で構成する「とっとり空き家利活用推進協議会」に対し活動経費の一部を支援（補助率2/3） 【取組実績】 ・空き家・空き土地・困りごと無料相談会の開催（東中西各2回、来場者 計115組） ・空き家利活用シンポジウムの開催（鳥取市、琴浦町） ・相談員、専門家の派遣活動（鳥取市、境港市、岩美町）	2,436千円	助成内容	補助金額	一般に流通しない空き家の利活用を行うための改修に係る経費を支援（補助率1/3） 【事業実績（21件）】 米子市7件 1,286千円、倉吉市3件 644千円、境港市6件 3,203千円、 若桜町1件 600千円、智頭町1件 1,000千円、北栄町3件 1,800千円	8,533千円
助成内容	補助金額												
宅地建物取引業協会、建築士会、司法書士会、土地家屋調査士会で構成する「とっとり空き家利活用推進協議会」に対し活動経費の一部を支援（補助率2/3） 【取組実績】 ・空き家・空き土地・困りごと無料相談会の開催（東中西各2回、来場者 計115組） ・空き家利活用シンポジウムの開催（鳥取市、琴浦町） ・相談員、専門家の派遣活動（鳥取市、境港市、岩美町）	2,436千円												
助成内容	補助金額												
一般に流通しない空き家の利活用を行うための改修に係る経費を支援（補助率1/3） 【事業実績（21件）】 米子市7件 1,286千円、倉吉市3件 644千円、境港市6件 3,203千円、 若桜町1件 600千円、智頭町1件 1,000千円、北栄町3件 1,800千円	8,533千円												

6 決算資料

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額			調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額					
歳 入	総務費国庫補助金	19,525,000	△ 12,507,000	0	7,018,000	2,959,735	2,959,735	0	0
	農林水産業費 国庫補助金	988,000	0	0	988,000	792,000	792,000	0	0
	土木費国庫補助金	5,760,000	0	0	5,760,000	5,737,000	5,737,000	0	0
	繰越金	0	0	(1,800,000) 1,800,000	(1,800,000) 1,800,000	(1,800,000) 1,800,000	(1,800,000) 1,800,000	0	0
	雑入	1,042,000	0	0	1,042,000	925,000	925,000	0	0
	合 計	27,315,000	△ 12,507,000	(1,800,000) 1,800,000	(1,800,000) 16,608,000	(1,800,000) 12,213,735	(1,800,000) 12,213,735	0	0

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額				支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減		計 A	本 庁			
歳 出	自治振興費	99,364,000	△ 51,688,000	0	0	47,676,000	32,347,330	13,763,754	18,583,576	0	15,328,670
	建築指導費	33,300,000	20,000,000	(1,800,000) 1,800,000	0	(1,800,000) 55,100,000	(1,793,000) 41,669,800	(1,793,000) 41,669,800	0	0	(7,000) 13,430,200
	合 計	132,664,000	△ 31,688,000	(1,800,000) 1,800,000	0	(1,800,000) 102,776,000	(1,793,000) 74,017,130	(1,793,000) 55,433,554	18,583,576	0	(7,000) 28,758,870

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予 算 現 額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(自治振興費) 中山間地域に 関わる人財確 保育成事業	4,440,000	△638,000	0	0	3,802,000	2,991,549	0	810,451	79%	研修会の開催や、住民共助の取組への伴走支援、地域おこし協力隊へのサポート、高校生等の取組支援等により、地域の担い手等の人材育成・確保を行った。
(主)がんばる 地域支援事業	57,553,000	△38,019,000	0	0	19,534,000	17,973,000	0	1,561,000	92%	主な事業に関する調べのとおり。不用額については、当初予定していたよりも補助金の執行件数が少なかったため。
農山漁村滞在 促進事業	4,894,000	0	0	0	4,894,000	2,193,400	0	2,700,600	45%	農泊事業者2者、鳥取市1件、倉吉市2件の農泊体験メニュー創造や施設改修等の経費を支援した。また、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた顧客受入れに向けて農泊セミナーを開催した。 不用額については、コロナの影響により交付決定後に廃止した事業があったため。
特定地域づく り事業推進支 援事業	19,000,000	△10,782,000	0	0	8,218,000	2,665,000	0	5,553,000	32%	若桜町、智頭町、日野町の事業実施に対して支援した。 不用額については、コロナ影響等により、当初計画に対して、職員の雇用開始時期の遅延や雇用人数の減を余儀なくされたことにより、補助執行額が少なかったため。
山間集落実態 調査	4,511,000	△2,249,000	0	0	2,262,000	2,261,327	0	683	99%	山間集落実態調査の実施により中山間地域における集落の実態を把握し、調査結果を踏まえて中山間地域対策・支援策へ反映させた。

とっとりの美しい街なみづくり事業	3,443,000	0	0	0	3,443,000	1,290,000	0	2,153,000	37%	倉吉市4件、境港市4件の住宅等修景に係る経費を支援した。 不用額については、当初予定していた事業者から申請が提出されなかったため。
中山間地域振興費	5,523,000	0	0	0	5,523,000	2,973,064	0	2,549,936	54%	中山間地域に係る施策の検討や国・各県・市町村等との連絡調整を行った。 不用額については、当初の予定より県外出張等が減少し、予算の執行が少なかったもの。
目 計	99,364,000	△51,688,000	0	0	47,676,000	32,347,330	0	15,328,670	68%	
(建築指導費)										
(主) 空き家対策支援事業	20,500,000	10,500,000	0	△200,000	30,800,000	27,119,200	0	3,680,800	88%	主な事業に関する調べのとおり。空き家利活用推進総合支援事業へ流用。
(主) 空き家利活用推進総合支援事業	12,800,000	9,500,000	(1,800,000)	200,000	(1,800,000)	(1,793,000)	0	(7,000)	60%	主な事業に関する調べのとおり。空き家対策支援事業から流用。 不用額については、当初予定していた事業者から申請が提出されなかったため。
目 計	33,300,000	20,000,000	(1,800,000)	0	(1,800,000)	(1,793,000)	0	(7,000)	76%	
合 計	132,664,000	△31,688,000	(1,800,000)	0	(1,800,000)	(1,793,000)	0	(7,000)	72%	

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

該当なし

(2) つり銭の状況

該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

該当なし

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

11 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

12 借受不動産明細調べ

該当なし

13 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

該当なし

16 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし